

アンケート調査でのご要望におこたえます (2)

(◇: 利用者の方からのご要望、⇒: センターの対応・考え)

視覚障がい^{しかくしょうがい}の利用者^{りようしゃ}の方からのご要望

◇家族^{かぞく}にもセンター^{おこな}が行^{おこな}っているサービス^{サービス}がわかるように、広報誌^{こうほうし}「かわらばん」^{かわらばん}を自宅^{じたく}へ送^{おく}ってもらえれば嬉しい^{うれ}です。

⇒できますのでセンター^もへお申し出^でください。

◇訪問^{ほうもん}や電話^{でんわ}での情報提供^{じょうほうていきょう}を求め^{もと}ます。自分^{じぶん}の思い^{おも}をアンケート^{アンケート}では伝え^{つた}にくい。訪問^{ほうもん}などして対話^{たいわ}という^{ほうほう}方法^{ほうほう}でやっ^やってほしい。

⇒当センター^{とう}の点字図書館^{てんじとしょかん}の利用者数^{りようしゃすう}は、本年^{ほんねん}3月末^{がつまつ}で830名^{めい}です。830名^{ひとり}の方^{ひとり}お一人^{ひとり}お一人^{ひとり}に訪問^{ほうもん}や電話^{でんわ}で情報提供^{じょうほうていき}をすることは、労力的^{ろうりよくてき}、経費的^{けいひてき}に困難^{こんなん}です。また、アンケートにつきま^{つきま}しては、今回^{こんかい}、率直^{そつちよく}なご意見^{いけん}やご要望^{かんが}をいた^{むきめい}だいたいと考^{かんが}え、無記名^{むきめい}とさせていた^なだきました。そのため^なに、聞き取り^{ききとり}ではなく、書面^{しょめん}で回答^{かいとう}していただき^なました。何とぞご理解^{りかい}をいただき^なますようお願い^なし申し上げます。なお、センター^なに対する^{たい}ご意見^{たい}やご要望^{たい}がありましたら、いつでもお電話^{たい}ください。

◇タイムリー^{たいおう}に対応^{じんいん}は人員^{かんけい}の関係^{かんけい}でなかなかでき^{かのう}ないことはわかり^{かのう}ますが、可能^{かのう}であればパソコン^{パソコン}、歩行^{ほこう}等生活訓練^{なぞいっかつくねんじょう}上^{じょう}のこと、装具^{そうぐ}のことなど、電話^{でんわ}対応^{たいおう}がして^{して}もらえる、あるいは訪問^{ほうもん}指導^{しどう}がして^{して}もらえる^{もらえる}という^{いい}な——と思^{おも}います。専門^{せんもん}家が限定^{げんてい}されている。

⇒パソコン^{パソコン}、生活訓練^{ほそうぐ}、補装具^{ほそうぐ}・日^{にち}常^{じょう}生活用具^{せいかつようぐ}に関する^{かん}電話相談^{でんわそうだん}や訪問^{ほうもん}対応^{たいおう}は、当センター^{とう}で以前^{いぜん}から行^{して}っています。ただ、ご指摘^しのとおり対応^{たいおう}できる専門^{しよくいん}的職員^{すく}が少^{すく}ないため、すぐ^{すぐ}に対応^{たいおう}できない場合^{ばあい}が少^{すく}なから^{すく}ずあり、申し訳^{もう}なく思^{おも}っています。そのため、現在^{げんざい}、職員^{げんざい}の一人^{ひとり}を日本^{にっぽん}ライトハウス^{しゅさい}主催^{しゅさい}の視覚障^{しかくしょうがい}害^{がい}生活訓練^{せいかつくねんじょう}等指導^{とうしどう}者^{しやくせい}養成^{せい}課程^{かてい}基礎^{きそ}コースに研修^{けんしゅう}派遣^{はけん}しているところ^{ところ}です。今後^{こんご}も、職員^{こんご}の専門^{のうりよく}的能^{いくせい}力^{ちから}の育成^いに力^{いらい}を入れ、ご依頼^{すみ}に速^{すみ}やかにお応^{こた}えできる^{つと}よう努^{つと}めてまいります。

◇電話^{でんわ}をした際^{さい}、留守^{るす}だったので、休館^{きゅうかん}日^び以外^{いがい}は、留守^{るす}にしてほ^ほしくない。

⇒誠^{まこと}に申し訳^{もう}ありません。なぜ電話^でに出^わられなかつたのか分^{わか}かりませんが、できる限^{かぎ}りそのよ^ようなことがない^{ない}よう気^きを付^つけます。ただ、少^{すく}人数^{しやうにんずう}の職場^{しよくば}ですので、まれにイ^いベ^べントな^なの際^{さい}、留守^{るす}番^{ばん}が一人^{ひとり}になる^{なる}ことがあり^{あり}ます。そのよ^ようなとき^{とき}にお電話^{でんわ}をいた^{いた}だくと、すぐ^{すぐ}に電話^{でんわ}に出^でられない^{られない}こともあり^{あり}ます。万^{まん}一^{いち}、電話^{でんわ}に出^でない^{ない}よ^ような場合^{ばあい}は、誠^{まこと}に恐^{おそ}れ入^いりますが、このよ^ような事情^{じじょう}をご理^り解^{かい}いた^{いた}だき、しば^{しば}らくしてまたお電話^{でんわ}をいた^{いた}だきますよ^ようお願^{ねん}い申^まし上^{じやう}げます。なお、センター^{かいかん}の開^{つうじょう}館^か日^びは、通^{つうじょう}常^{じょう}、火^か曜^{やう}日^びから土^ど曜^{やう}日^びま^までです^ですが、祝^{しゅく}日^{じつ}、年^{ねん}末^{まつ}年^{ねん}始^し、毎^{まい}月^{つき}第^{だい}4^ど土^ど曜^{やう}日^びは休^{やす}みと^となり^なります。開^{かい}館^{かん}時^じ間^{かん}は、午^ご前^{ぜん}9^じ時^じ3^じ0^じ分^{ぶん}から午^ご後^ご6^じ時^じま^まで^です。これ^い以外^{がい}の時^じ間^{かん}は、留守^{るす}番^{ばん}電話^{でんわ}にしてお^おりま^ますので、ご了^{りやう}解^{かい}をお願^{ねん}いいた^{いた}します。

◇パソコン講習会^{こうしゅうかい}をセンター^{かいかん}でも開^ほ催^{かい}して欲^ほしい。

⇒当センター^{とう}でパソコン講習会^{こうしゅうかい}を開^{かい}催^{かい}しない^{しない}のは、交^{こう}通^{つう}の便^{べん}が良^よくないから^{から}です。センター^{センター}に^にお越^こしい^{しい}ただ^{ただ}ける^{ける}よ^ようなら、センター^{センター}には視^し覚^{かく}障^{じやう}がい^{がい}の方^{かた}が利^り用^{よう}でき^きるパ^パソ^ソコン^{コン}が用^{よう}意^いして

ありますので、個別に対応させていただきます。ただ、視覚障がい者のパソコン利用技術を習得した職員が1人しかいないため、事前にお電話をいただき、日程調整した上でお越しいただきますようお願いいたします。

◇石見部だけの小旅行やバス旅行をして頂けたら外出の楽しさや人とふれあいが出来て生きがいを味わえるのではないかと思います。一人3万円位なら参加する人も多いのでは。

◇日帰りか1泊旅行かバス旅行を20人位の人数でして頂いたらうれしいです。

⇒当センターは、視覚障がい者の皆様への情報提供と自立支援を目的とする施設であり、現在は、地域・生活情報の提供やパソコン利用技術の普及をはじめ、本来の事業の充実にもっとも努力しなければいけない状況ですので、旅行事業を行うことは困難だと考えています。市町の社会福祉協議会や障がい者団体で旅行事業を行っておられるところがありますので、そちらに問い合わせてみられたらいかがでしょうか。なお、視覚障がい者団体で旅行を主催されるということでしたら、それに当センターが何らかの形で協力することは可能だと思います。

また、県では、視覚障がいのある方を対象とした「生活訓練事業」を「島根県視覚障害者福祉協会(事務局:ライトハウスライブラリー)へ委託し実施しています。事業の内容は、料理教室や日常生活用具展示会、ウォーキング大会などの開催です。外出のきっかけや交流の場としてご活用いただければと思います。

◇パソコンのよろず相談会があれば大変喜び出席したいと思います。障がい者パソコン講習会の案内があまり届かないです。(パソコンについて知りたいことが出来ました。)

⇒パソコン講習会は、集合して行う形になっていますが、対応はマンツーマンです。従って、パソコン講習会に参加していただければ、いろいろな相談ができると思います。講習会の案内は、会場によって異なりますが、例えば昨年度の浜田会場の場合、浜田市と江津市の広報紙に掲載しました。利用者の方全員に案内を差し上げることはしていませんので、参加希望があるようでしたら、事前にセンターにその旨をご連絡いただければ、日程や会場などが決まり次第お知らせします。

聴覚障がい者の利用者の方からのご要望

◇中途失聴者のみを集めた手話教室やパソコン教室があれば…。例えば失聴者の集まり(気軽に)とかあるといいのに…。

⇒どの程度のご希望があるのか調べた上で、県や関係団体とも協議して実施の可否を検討したいと思います。なお、聴覚障害者情報センターでは、県内在住の難聴者・中途失聴者の方を対象として「難聴者・中途失聴者のための手話教室」(今年の会場は出雲市)を開催されています。同センター主催の「聴覚障がい者のためのパソコン講習」は、主に同センターでの受講となりますが、移動が困難な方は自宅での受講も可能です。また、島根県難聴者協会では、中途失聴者の方も会員になっておられますが、茶話会などの集まりを県西部地域でも開催されています。これらの利用も検討されたいかがでしょうか。